

TAOC

LC200M
Live & Comfortable



LC200M
Live & Comfortable

演奏家の想いを忠実に再現

TAOCの整振技術の粋を集めた

LCシリーズ第2弾…「LC200M」

鋳鉄の良さ（制振性、剛性、重量）に着眼してスピーカーベースを開発して以来25年、TAOCの想いと共に、これまで培ってきた整振テクノロジーをこのLC200Mに結実させました。

「ニュアンス豊かな音楽表現」

TAOCのスピーカー開発に共通する思想「整振」。

音楽再生時の振動を分析し「音楽」に必要な美しい響きは活かし「音楽」に不要な振動を除去することで「繊細さ」「艶やかさ」「密度感」といったニュアンスを明快に表現します。

<エンクロージャ>

エンクロージャの剛性は音の立ち上がり、立ち下がりの忠実な再現を可能にし良質な音楽を奏でます。

LC200Mのエンクロージャには厳選した21mm厚の針葉樹系高密度MDF材を採用し高剛性を確保しました。また、ウーファーユニットの取付にハイカーボン鋳鉄製ユニットマウントリングを介することで、フロントバッフルの更なる剛性アップを図るとともに、ユニットフレームに生じる微小な変形を最小限に抑えユニットの性能を最大限に引き出しています。



さらに、エンクロージャ内部にはハイカーボン鋳鉄製整振子を配置し、天板の響きを調整しています。これらの整振テクノロジーがニュアンス豊かな音楽表現を実現させました。



<スピーカーユニット>

25mmシルクドーム型を採用したツイータには、より強力な磁器回路を使用することで繊細さとしなやかさを実現しました。また、新開発の130mmウーファには内部損失の高いノンプレスタイプと

剛性の高いプレスタイプとの融合を実現させたハイブリッドタイプを採用し、キレの良い豊かな低音を実現しました。

<ネットワーク>



クロスオーバーネットワークには、音の純度を高めるため厳選した高品位パーツを採用。また、2,200Hz・12dB/octのカット特性とすることでスムーズなつながりを得ています。

LC200Mには金メッキ処理を施した直出しタイプのスピーカーターミナルを採用しました。



LC200M 推奨スタンド LST-60H

寸法	天板 174(幅)×260(奥行)mm 底板 250(幅)×300(奥行)mm 高さ 600mm(スパイク部含む)
重量	9.0kg(1台)
付属品	スパイクプレート/LC200M固定用ビス

2 Way Speaker System

LC200M

Live & Comfortable

SPECIFICATIONS

形式	2ウェイ・リアバスレフ型	入力インピーダンス	6Ω
使用ユニット	ツイータ 25mm シルクドーム型 ウーファ 130mm ハイブリッドコーン型	クロスオーバー 最大寸法	2,200Hz 200(幅)×340(高さ)×314(奥行)mm (サラネット、ターミナル部含む)
再生周波数	40Hz~25kHz	重量	8.5kg
出力音圧レベル	84dB (1m・1W)		
最大許容入力	100W		

- 当製品は改良のため仕様および内容が予告なく変更される場合があります。
- 製品の色は、撮影および印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 当製品は天然木使用のため、個々の製品により木目および色調が異なります。

AT アイシン高丘株式会社

〒473-8501 愛知県豊田市高丘新町天王1番地
お問合せは/音響製品チーム TEL:0565-54-1382

<http://www.taoc.gr.jp>